

2020年2月25日
株式会社スタッフ

TISPY 2 本体アップデートのお知らせ

学習型 IoT アルコールガジェット「TISPY2」をご利用いただき、誠にありがとうございます。お客様からのご指摘に対して以下の点、本体アップデートを行いました。

本体アップデート手順は、「TISPY 2 本体アップデート手順」を参照して下さい。

(※1) 当本体アップデートを行っても、お客様データ（基本情報・測定履歴）が消えることはありません。

(※2) 2020年2月以前にご購入の方が対象です。保証書のお買い上げ日をご確認ください。

1. ソフト変更内容

1-1. 測定値が小さいのに、「飲み過ぎ」コメントが表示される (※3)

口内にアルコールが残った状態で測定した時など、測定値がイレギュラーに大きくなった状況が飲み会中に一回でもあると、その測定値をもとに「飲み過ぎ」コメントが出るようになりました。

そこで前回測定から30分間に中ビンビール1.5杯～2杯飲んだ（平均的な飲酒ペースよりも少し多い）と思われる場合に、測定値を表示後、「もう一度測定しますか？」というコメントを出して再測定できるようにしました。

このコメントが出ましたら、お水を一杯飲んだ後に「はい」を選択して頂いて再測定を行って頂きますようお願い致します。

(※3) お酒に弱い方は測定値が小さくても「飲み過ぎ」コメントが出る場合があります

1-2. 電池の減りが早い

長時間操作していない場合に、自動的に電源を OFF するようにいたしました。

通常画面で操作を指定ない状態、または赤 LED による通知状態が6時間を超えると、自動的に電源を OFF します。なお自動電源 OFF した場合、酔い覚め確認を設定していても、次回起動時に酔い覚め確認は行われません。

以上